



多文化共生の推進に向けた職員研修会を開催します

～誰もがともに認め合い、安心して暮らすことができるまちづくりを目指して～

本市において外国人市民が年々増加している中、第7次総合計画では、多様性を認めあう社会を推進するため、多文化共生に関する理解を深め、日本人も外国人もともに認め合い、安心して暮らすことができるまちづくりを目指し、様々な取組を進めています。

このような中、多文化共生に関する取組みを全庁的に進めていくための一つの契機として、市職員の多文化共生に関する理解の更なる促進を目的とした研修会（令和6年度（2024年度）戦略的政策実践研修）を開催します。

■日時

令和7年（2025年）2月12日（水）午後1時30分から3時30分まで

■場所

東海市立商工センター 大会議室（4階）

■研修テーマ

多様性を認め合う地域社会の推進～外国人市民と行政のこれからのあり方～

■講師

日本福祉大学 国際学部国際学科 准教授 カースティ^{そぶえ}祖父江 氏



■内容

市職員による本市における外国人市民の現状説明の後、カースティ准教授から実体験に基づく「多様性を認め合う地域社会の推進の大切さ」や推進にあたってのキーワードとなる「やさしい日本語」、市職員に求められる考え方・取組について学びます。

■参加者

市職員（約50名）

■（参考）多文化共生とは？

国籍や民族などの異なる人々が、互いの「文化的ちがい」を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として、ともに生きていくことです。

問合せ	総務部市民協働課 市民活動推進・多文化共生担当 担当：阿知波（あちわ） 052-613-7525、0562-38-6136
-----	---